

高压洗浄機の使い方

エステート聖ヶ丘-3 団地管理組合
ライフサポート委員会環境部

借りる際の手続き：管理事務所窓口申請する

高压洗浄機は、当団地の居住者であればだれでも借りることができる
初めて使う場合は、必ずライフサポート委員会環境部のメンバーに立ち会ってもらい説明を聞きながら行う。2度目からは、立ち合いはあってもなくてもよい。

借りるもの：植栽倉庫と植栽用具置き場にある

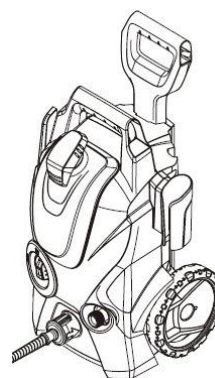
共用水道のカギ（中層棟の場合、カギは集会所横植栽用具置き場の棚にある）
リール式延長ホース（集会所横植栽用具置き場にある）
高压洗浄機一式（植栽倉庫の中にある）
 高压洗浄機本体、パリオスプレーランス 1 本、サイクロンジェットノズル 1 本
 トリガーガン 1 個、高压ホース 1 本
モップ、モップバケツ（集会所横植栽用具置き場にある）
デッキブラシ（集会所横植栽用具置き場にある）



パリオスプレーランス 1本



サイクロンジェットノズル 1本



トリガーガン 1個



高压ホース(10m) 1本

用意するもの

ポリバケツ、雑巾
ビニール（ゴミ袋をカットしたもの）、ガムテープ

前準備：水がかかると困る部分をシールドする

- ① 中層棟の場合、各戸のインターフォンをビニールでシールドする
- ② 郵便受け、掲示板など必要に応じてシールドする
- ③ 電源ケーブルと補助電源ケーブルをつなぎ、ビニールでシールドする

服装：泥水がかかるので濡れてもよい服装をする

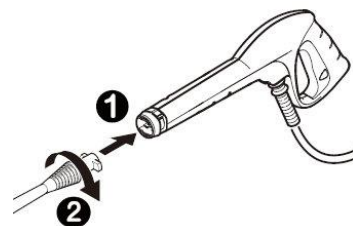
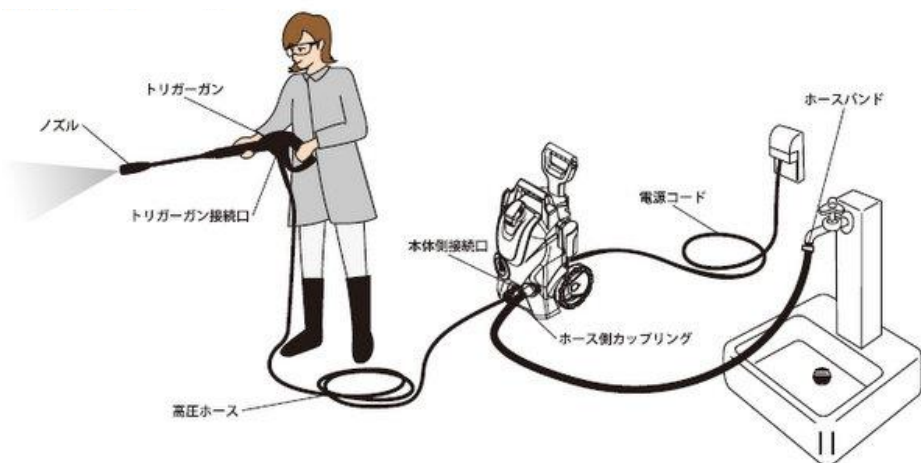
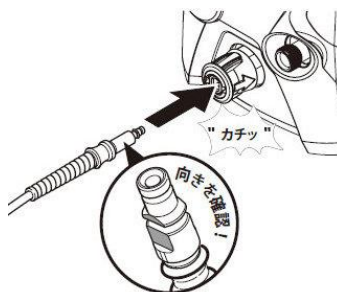
長靴、ズボン、上着など水にぬれてもよい服装にする
雨合羽などあれば着る

注意事項

- ① 高压洗浄機の連続運転は 1 時間を限度とし、15 分くらい休ませる
- ② 電気は 15 アンペア使うので、中層棟の共用電源は使えない。電源は各戸から供給する
- ③ サイクロンジェットノズルは、塗装面には用いない。(回転して水が出るため、塗装面で弱いところははがれてしまうため。コンクリート面、塩ビシート、タイルならよい) パリオスプレーランス（スプレーノズル）は、車や網戸、ガラス窓をやっても大丈夫
- ④ 洗剤を使うと、塗膜が浮き上がったりはがれたりすることがあるので洗剤は使わない
- ⑤ 必ず複数人で作業し、単独では決して行わない（必ず一人は通行人や洗濯ものなど周囲を見て全体を把握できるようにしておく）

開始手順：組み立て方

- ① トリガーガンと高压ホースを接続する（どちらの口も同じ構造。ノズルの向きを合わせて差し込むとカチッという）
- ② 高压ホースと本体を接続する（①と同様）
- ③ リール式延長ホースを本体と水道蛇口につなぐ
- ④ 水道の蛇口を全開にする
- ⑤ トリガーガンの安全ボタンを押してロックを解除する
- ⑥ 電源を入れずに、トリガーガンのトリガーを引き、水を出す（電源を入れなくても水道の圧力だけで水がでるので、最初入っている空気を出し切る）
- ⑦ 電源ケーブルをコンセントに差し込み電気を供給する（電源延長ケーブルを使う場合は、防水対策を行う）
- ⑧ 本体の電源スイッチをオンにする
- ⑨ トリガーガンにノズルを取り付ける（ノズルは 2 本あるので使う方を選び、奥まで押し込んでから時計方向に 90 度回してロックする）



終了手順：しまい方

- ① 電源スイッチをオフにする
- ② コンセントから電源ケーブルを抜く
- ③ 水道の蛇口を閉める
- ④ ノズルをトリガーガンから外す（ノズルに細かい砂などが入らないように注意する。万一砂や泥、ゴミがノズルに入ってしまうと故障する）
- ⑤ トリガーガンのトリガーを引いて残留圧力を抜く（水道の栓を閉めた後でもかなりの水が出てくる）
- ⑥ トリガーガンの安全ボタンをロックする
- ⑦ リール式延長ホースを本体と蛇口から取り外す（外輪を引くと外れる）
- ⑧ 高压ホースを本体から外す（外輪を押しながらホースを引く）
- ⑨ 高压ホースをトリガーガンから取り外す（90 度反時計回りに回して外す）
- ⑩ 各部品を本体に収納し、用具をきれいにし、元の場所に返却する